

＜資源機能化学科の学修成果の評価の方針＞

I 成績評価の基準

1. 成績評価にあたっては、本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる本学科の「養成する人材像に求められる具体的な能力（学位授与水準）」を踏まえ、授業科目ごとに「到達目標」を設定し、履修者の「学修成果の質」（達成度）に応じて行います。
2. 成績評価は、各科目が定めた具体的な「到達目標」に基づき、達成度に応じて、本学が定めた 11 段階評価で行います。なお「A+」および「A」の合計は、履修者の 20%以下を目安とします。
3. 授業科目ごとに適切な「到達目標」が設定されているか、また、当該「到達目標」に基づく成績評価の結果について、定期的に学科で検証し、改善をはかります。

II 成績評価の方法

1. 成績評価は、試験結果、レポート評価、成果発表（プレゼンテーション）、学修態度等により行います。
2. 授業への出欠状況を単に点数化した評価は行いません。
3. 具体的な評価方法は、授業担当教員が決定し、シラバス等を通じて、履修登録前に提示します。